

東京大学物性研究所教員公募について

- 1.職名及び人数 特任助教 1名
- 2.契約期間 採用決定後なるべく早い時期～最長令和7年3月31日
- 3.更新の有無 当初採用日から最長令和7年3月31日までとし、毎年度ごと更新する場合があります。更新は、予算の状況・従事している業務の必要性・勤務成績等の評価に基づき判断する。
- 4.試用期間 採用された日から6月間（東京大学教職員就業規則第8条による）
- 5.就業場所 物性研究所（千葉県柏市柏の葉5-1-5）
- 6.所属 物性研究所 中性子科学研究施設 眞弓研究室
- 7.業務内容 眞弓所員と協力して高分子・ソフトマターの構造・物性研究を意欲的に推進する研究者を希望する。眞弓研究室が参加するCREST研究課題「ゲルのロバスト強靱化機構の解明と人工腱・靱帯の開発」（代表：酒井崇匡）に参画し、研究室の大学院生との研究も積極的に行っていただく。中性子散乱の経験は問わないが、JRR-3の中性子小角散乱装置(SANS-U)の高度化にも意欲のある方が望ましい。
- 8.就業時間 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
- 9.休日 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- 10.休暇 年次有給休暇、特別休暇等
- 11.賃金等 学歴・職務経験等を考慮して決定。
諸手当、通勤手当（原則55,000円まで）のほか、本学の定めるところによる。
- 12.加入保険 文部科学省共済組合、雇用保険に加入
- 13.応募資格 博士号取得、またはこれと同等以上の能力を持つ方。
（令和4年3月までに博士学位取得予定の方も可。）
- 14.提出書類
（イ）推薦の場合
○推薦書
○履歴書（東京大学統一履歴書）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
○業績リスト（特に重要な論文に○印をつけること）
○主要論文の別刷（3編程度、コピー可）
○研究業績の概要（A4用紙2-3枚程度）
○研究計画書（A4用紙2-3枚程度）
（ロ）応募の場合
○履歴書（東京大学統一履歴書）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
○業績リスト（特に重要な論文に○印をつけること）
○主要論文の別刷（3編程度、コピー可）
○研究業績の概要（A4用紙2-3枚程度）
○研究計画書（A4用紙2-3枚程度）
○指導教員等による応募者本人についての意見書（作成者から書類提出先へ直送）
- 15.提出方法 郵送又はメール
〒277-8581 千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学物性研究所総務係
電話 04-7136-3207 e-mail issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp
○郵送：
「中性子科学研究施設（眞弓研究室）」特任助教応募書類在中」、又は「推薦書在中」の旨を朱書し、簡易書留等配達状況が確認可能な方法で送付すること
○メール：※2～3日以内に当方から返信メールが無い場合はご連絡ください。
件名は「眞弓研究室特任助教応募」とする。総務係から書類送付先フォルダを連絡するので、そちらに応募書類一式を保存すること。※勤務日2～3日以内に返信メールが届かない場合には総務係へご連絡ください。
- 16.応募締切 令和3年11月26日（金）必着

- 17.問い合わせ先 東京大学物性研究所 中性子科学研究施設 眞弓研究室
准教授 眞弓 皓一
e-mail: kmayumi@issp.u-tokyo.ac.jp
- 18.募集者名称 国立大学法人東京大学
- 19.その他 ○東京大学物性研究所教授会の議を経て審査決定します。ただし、適任者のない場合は決定を保留します。
○東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。なお、お送りいただいた応募書類等は返却いたしませんので、ご了解の上お申込み下さい。また、履歴書は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。
○受動喫煙防止措置の状況は、屋内原則禁煙（喫煙場所設置）です。

令和3年10月1日

東京大学物性研究所長 森 初果